

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	令和3年 7月 1日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都板橋区成増5丁目9番地7号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社 湖池屋 代表取締役社長 佐藤 章
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	株式会社湖池屋 環境マネジメントシステム
適 用 範 囲	株式会社湖池屋 京都工場
導 入 年 月 日	2012年 6月 1日
認 証 番 号	KES-2-0618
基 本 方 針	株式会社湖池屋京都工場はスナック菓子製造に関わる全ての活動、製造及びサービスの環境影響を低減する為に、次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	1. 二酸化炭素排出量の削減 2. コーンラインフィルムロス削減 3. タコスラインフィルムロス削減 4. ポテトラインフィルムロス削減 5. 環境教育、啓発活動の推進
目標を達成するための取組の内容	・コージェネレーションシステム設備稼働後の廃熱管理、排ガスボイラー管理を適切に行い省エネを図る。 ・製造工程のフィルムロス削減を種々の方法で達成する。 ・環境教育、啓蒙活動により地球環境への関心理解をすすめ、家庭においても省エネ環境活動を推進する。
目標を達成するための取組の進捗状況	・コージェネレーションシステムが稼働し廃熱利用によるボイラー燃料削減が実施できている。 ・フィルムロス削減目標を達成出来ており環境負荷への低減寄与している。 ・環境教育を進めエコ検定合格者を増やす取り組み推進中
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	・各ラインでフィルムロス削減が実施出来ておりフィルム削減による温室効果ガス削減が図れている。 ・コージェネレーションシステム導入後にボイラー燃料削減が実施出来ている。
事業活動に係る法令の遵守の状況	・環境関連法令の遵守状況は令和2年9月に法令の遵守状況調査を行い法令改正の有無や必要な届け出が成されている。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	・令和3年5月に特定非営利活動法人 KES環境機構が株式会社湖池屋環境マネジメントシステムが有効に機能していることを確認し認証した。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。